

院内製剤業務の省力化に…

外用殺菌消毒剤

(クロルヘキシジングルコン酸塩製剤)

滅菌製剤

ステリクワン®W液0.02・0.05・0.1・0.5

STERICLON® W SOLUTION

ステリクワン®R液0.05・0.1・0.5

STERICLON® R SOLUTION

クロルヘキシジングルコン酸塩の
使用濃度水溶液（滅菌済）シリーズ



ステリクワン®W液0.02・0.05・0.1・0.5

〔禁忌（次の患者及び部位には使用しないこと）〕

●クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者

- 脳、脊髄、耳（内耳、中耳、外耳）
- 膣、膀胱、口腔等の粘膜面

〔注意〕

●外用にのみ使用すること。

〔要約〕

詳細は、D.I. 欄又は製品添付文書等をご参照ください。

ステリクワン®R液0.05・0.1・0.5

〔禁忌（次の患者及び部位には使用しないこと）〕

●クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者

- 脳、脊髄、耳（内耳、中耳、外耳）
- 膣、膀胱、口腔等の粘膜面

●眼

〔注意〕

●産婦人科用（膣・外陰部の消毒等）、泌尿器科用（膀胱・外性器の消毒等）には使用しないこと。

●外用にのみ使用すること。

〔要約〕

詳細は、D.I. 欄又は製品添付文書等をご参照ください。

外用殺菌消毒剤

ステリクロン[®]W液0.02・0.05・0.1・0.5

STERICLON[®] W SOLUTION

ステリクロン[®]R液0.05・0.1・0.5

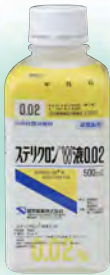
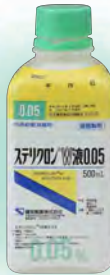
STERICLON[®] R SOLUTION

クロルヘキシジジングルコン酸塩は、グラム陽性菌・グラム陰性菌等に広範囲に抗微生物スペクトルを有するピグアナイド系の殺菌消毒剤で、皮膚、医療機器、器具、環境等の消毒に広く用いられています。

ステリクロンW液0.02・0.05・0.1・0.5は、このクロルヘキシジジングルコン酸塩をそれぞれ0.02w/v%、0.05w/v%、0.1w/v%、0.5w/v%含有する無色～微黄色澄明の水溶液です。

ステリクロンR液0.05・0.1・0.5は、クロルヘキシジジングルコン酸塩をそれぞれ0.05w/v%、0.1w/v%、0.5w/v%含有し、非イオン性界面活性剤と色素を添加した赤色澄明の水溶液です。

これらはいずれも高圧蒸気滅菌処理した製剤です。

商品名	ステリクロン [®] W液0.02	ステリクロン [®] W液0.05	ステリクロン [®] R液0.05
	組成・性状		
効能・効果	クロルヘキシジジングルコン酸塩を0.02w/v%含有する無色～微黄色の澄明な水溶液 包装 500mL、1000mL、5L	クロルヘキシジジングルコン酸塩を0.05w/v%含有する無色～微黄色の澄明な水溶液 包装 500mL、1000mL、5L	クロルヘキシジジングルコン酸塩を0.05w/v%含有する赤色澄明な水溶液 包装 500mL、1000mL、5L
手指・皮膚の消毒 手術部位（手術野）の皮膚の消毒 医療機器の消毒	—	—	0.05%水溶液
皮膚の創傷部位の消毒 手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	—	0.05%水溶液	0.05%水溶液
結膜囊の洗浄・消毒	0.02%以下の水溶液	0.05%以下の水溶液	0.05%水溶液
産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	0.02%水溶液	0.02%水溶液	0.05%水溶液

特性

1. 広い抗微生物スペクトル

グラム陽性菌、グラム陰性菌等に広範囲に抗微生物スペクトルを有します。

2. 使用濃度製剤

使用濃度に調製された製剤なので、院内製剤業務の省力化が可能で、計量・希釈ミスを防止できます。

3. 滅菌済

消毒薬の微生物汚染による感染の心配がありませんので、医療関連感染の防止に役立ちます。

(開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意してください。)

4. 副作用

重大な副作用としてショック、アナフィラキシーが報告されています。

ステリコン [®] W液0.1	ステリコン [®] W液0.5	ステリコン [®] R液0.05	ステリコン [®] R液0.1	ステリコン [®] R液0.5
				
クロルヘキシジングルコン酸塩を0.1w/v%含有する黄色の澄明な水溶液	クロルヘキシジングルコン酸塩を0.5w/v%含有する無色～微黄色の澄明な水溶液	クロルヘキシジングルコン酸塩を0.05w/v%含有し、非イオン性界面活性剤と色素を添加した赤色の澄明な水溶液	クロルヘキシジングルコン酸塩を0.1w/v%含有し、非イオン性界面活性剤と色素を添加した赤色の澄明な水溶液	クロルヘキシジングルコン酸塩を0.1w/v%含有し、非イオン性界面活性剤と色素を添加した赤色の澄明な水溶液
包装 500mL、1000mL、5L	包装 500mL、1000mL	包装 500mL	包装 500mL	包装 500mL
0.1%水溶液	0.1～0.5%水溶液	———	0.1%水溶液	0.1～0.5%水溶液
0.05%水溶液	0.05%水溶液	0.05%水溶液	0.05%水溶液	0.05%水溶液
0.05%以下の水溶液	0.05%以下の水溶液	———	———	———
0.02%水溶液	0.02%水溶液	———	———	———

(クロルヘキシジングルコン酸塩としての濃度)

減容ボトル採用によりゴミ削減



500mL、1000mL
折りたたみが容易な角型減容ボトルを採用
していますので、使用後のゴミを減らし、
廃棄処理コストが削減できます。減容後の
容積は約1/4となります。

識別性の向上



4面に品名・濃度表示

500mL、1000mL
識別性向上のため、品名及び濃度を各4面
に表示し、誤使用防止を図っています。



色分けされたキャップ

識別を容易にするために、キャップとラベル
の色調を濃度別に色分けしています。

DRUG INFORMATION

「禁忌を含む使用上の注意」の改訂に十分ご留意ください。

商品名	和名	ステリクロン® W液 0.02	ステリクロン® W液 0.05	ステリクロン® W液 0.1	ステリクロン® W液 0.5																																		
	洋名	STERICLON® W SOLUTION 0.02	STERICLON® W SOLUTION 0.05	STERICLON® W SOLUTION 0.1	STERICLON® W SOLUTION 0.5																																		
製造販売元	健栄製薬株式会社																																						
日本標準商品分類番号	872619																																						
薬効分類	外用殺菌消毒剤																																						
規制区分	普通薬																																						
承認番号	(4AM) 1177	(4AM) 1231	(4AM) 1232	(4AM) 1233																																			
承認年月	1992年11月																																						
薬価基準収載年月	1994年7月																																						
販売開始年月	1993年2月																																						
再評価結果	1992年6月																																						
※禁忌	<p>禁忌（次の患者及び部位には使用しないこと）</p> <p>(1) クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者</p> <p>(2) 脳、脊髄、耳（内耳、中耳、外耳）</p> <p>【聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。】</p> <p>※(3) 膈、膀胱、口腔等の粘膜面</p> <p>【クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状が発現が報告されている。】</p> <p style="text-align: right;">※2017年10月改訂</p>																																						
組成・性状	<p>〈組成〉100mL中 クロルヘキシジングルコン酸塩0.02g含有 (0.02w/v%)。</p> <p>〈性状〉無色～微黄色の澄明な液で、においはない。滅菌製剤である。</p>	<p>〈組成〉100mL中 クロルヘキシジングルコン酸塩0.05g含有 (0.05w/v%)。</p>	<p>〈組成〉100mL中 クロルヘキシジングルコン酸塩0.1g含有 (0.1w/v%)。</p>	<p>〈組成〉100mL中 クロルヘキシジングルコン酸塩0.5g含有 (0.5w/v%)。</p>																																			
効能・効果 用法・用量	<table border="1"> <thead> <tr> <th>効能・効果</th> <th>用法・用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結膜囊の洗浄・消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%以下の水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。</td> </tr> </tbody> </table>	効能・効果	用法・用量	結膜囊の洗浄・消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%以下の水溶液を用いる。	産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>効能・効果</th> <th>用法・用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>結膜囊の洗浄・消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。</td> </tr> </tbody> </table>	効能・効果	用法・用量	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。	結膜囊の洗浄・消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。	産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>効能・効果</th> <th>用法・用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1%水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>結膜囊の洗浄・消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。</td> </tr> </tbody> </table>	効能・効果	用法・用量	手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1%水溶液を用いる。	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。	結膜囊の洗浄・消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。	産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>効能・効果</th> <th>用法・用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1～0.5%水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>結膜囊の洗浄・消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。</td> </tr> </tbody> </table>	効能・効果	用法・用量	手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1～0.5%水溶液を用いる。	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。	結膜囊の洗浄・消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。	産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。	
効能・効果	用法・用量																																						
結膜囊の洗浄・消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%以下の水溶液を用いる。																																						
産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。																																						
効能・効果	用法・用量																																						
皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。																																						
結膜囊の洗浄・消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。																																						
産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。																																						
効能・効果	用法・用量																																						
手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1%水溶液を用いる。																																						
皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。																																						
結膜囊の洗浄・消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。																																						
産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。																																						
効能・効果	用法・用量																																						
手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1～0.5%水溶液を用いる。																																						
皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。																																						
結膜囊の洗浄・消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%以下の水溶液を用いる。																																						
産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.02%水溶液を用いる。																																						
※使用上の注意	<p>1. 慎重投与（次の患者には慎重に使用すること）</p> <p>(1) 薬物過敏症の既往歴のある患者</p> <p>(2) 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある患者</p> <p>2. 重要な基本的注意</p> <p>※(1) ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。</p> <p>(2) 本剤は濃度に注意して使用すること。</p> <p>(3) 結膜囊等特に敏感な組織に使用しなればならない場合には、濃度に注意し、使用後滅菌精製水で水洗すること。</p> <p>(4) 本剤を希釈して使用する場合は、調製後滅菌処理すること。</p> <p>3. 副作用</p> <p>本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。</p> <p>※(1) 重大な副作用</p> <p>ショック（頻度不明）、アナフィラキシー（頻度不明）：ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。</p> <p>(2) その他の副作用</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>過敏症²⁾</th> <th>頻度不明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発疹・発赤・蕁麻疹等</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注)このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、再使用しないこと。</p> <p>4. 適用上の注意</p> <p>(1) 投与経路： 外用にのみ使用すること。</p> <p>(2) 使用時： 1) 原液が眼に入らないように注意すること。 眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。 (0.02%液、0.05%液を除く)</p> <p style="text-align: right;">※2017年10月改訂</p>					過敏症 ²⁾	頻度不明	発疹・発赤・蕁麻疹等																															
過敏症 ²⁾	頻度不明																																						
発疹・発赤・蕁麻疹等																																							
薬効薬理	<p>(3) 芽胞形成菌の芽胞には効力を示さない。</p> <p>(4) 結核菌に対して水溶液の殺菌作用は乏しいが、アルコール溶液では迅速な殺菌作用を示す。</p> <p>(5) 真菌類の多くに抗菌力を示すが、全般的に細菌類よりも抗菌力は弱い。</p> <p>(6) ウイルスに対する効力は確定していない。</p>																																						
有効成分に関する理化学的知見	<p>一般名：クロルヘキシジングルコン酸塩 (Chlorhexidine Gluconate)</p> <p>化学名：2,4,11,13-Tetraazatetradecane diimidamide, N,N'-bis (4-chlorophenyl)-3,12-diimino-, di-D-gluconate</p> <p>分子式：C₂₂H₃₀Cl₂N₁₀・2 C₆H₁₂O₇</p> <p>分子量：897.76</p> <p>構造式：</p> <p>性状：クロルヘキシジングルコン酸塩は、通常水溶液として得られ、その20w/v%液は、無色～微黄色の澄明な液で、においはなく、味は苦い。 水又は酢酸(100)と混和する。本品1mLはエタノール(99.5)5mL以下又はアセトン3mL以下と混和するが、溶媒の量を増加すると白濁する。 光によって徐々に着色する。 比重 d₂₀²⁰: 1.06～1.07</p>																																						
取扱い上の注意	<p>〈貯法〉気密容器・遮光して室温保存</p> <p>〈使用期限〉容器等に表示</p> <p>〈注意〉</p> <p>(1) 希釈水溶液を調製する場合は、滅菌精製水を使用して滅菌することが望ましい。（高圧蒸気滅菌を行う場合は115℃30分、121℃20分、126℃15分で滅菌処理できる。）</p> <p>(2) 本剤の付着した白布を直接、次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤で漂白すると、褐色のシミを生じることがあるので、漂白剤としては過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。</p> <p>(3) 開封時、容器の肩部又は底部をもち、液がとびださないように、キャップを開けること。（500mL、1000mLに記載）</p>																																						
包装	500mL、1000mL、5L	500mL、1000mL、5L	500mL、1000mL、5L	500mL、1000mL																																			

文献請求先

健栄製薬株式会社 学術情報部
〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号 電話番号 06(6231)5822 FAX番号 06(6204)0750

[詳細は添付文書等をご参照ください。]

DRUG INFORMATION

「禁忌を含む使用上の注意」の改訂に十分ご留意ください。

商品名	和名	ステリクロン [®] R液0.05	ステリクロン [®] R液0.1	ステリクロン [®] R液0.5																		
	洋名	STERICLON [®] R SOLUTION 0.05	STERICLON [®] R SOLUTION 0.1	STERICLON [®] R SOLUTION 0.5																		
製造販売元	健栄製薬株式会社																					
日本標準商品分類番号	872619																					
薬効分類	外用殺菌消毒剤																					
規制区分	普通薬																					
承認番号	(4AM)1235	(4AM)1234	(4AM)1178																			
承認年月	1992年11月		1994年7月																			
薬価基準収載年月	1993年2月		1993年9月																			
販売開始年月	1992年6月																					
再評価結果	1992年6月																					
※禁忌	<p>禁忌（次の患者及び部位には使用しないこと）</p> <p>(1)クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者</p> <p>(2)脳、脊髄、耳（内耳、中耳、外耳）</p> <p>【聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。】</p> <p>※(3)膈、膀胱、口腔等の粘膜面</p> <p>【クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。】</p> <p>(4)眼【外国において重篤な眼障害を起こしたとの報告がある。】</p> <p style="text-align: right;">※2017年10月改訂</p>																					
組成・性状	<p>〈組成〉100mL中 クロルヘキシジングルコン酸塩0.05g含有 (0.05w/v%) 添加物としてラウロマクロゴール、赤色2号を含有する。</p>	<p>〈組成〉100mL中 クロルヘキシジングルコン酸塩0.1g含有 (0.1w/v%) 添加物としてラウロマクロゴール、赤色2号を含有する。</p>	<p>〈組成〉100mL中 クロルヘキシジングルコン酸塩0.5g含有 (0.5w/v%) 添加物としてラウロマクロゴール、赤色2号を含有する。</p>																			
効能・効果 用法・用量	<p>〈性状〉非イオン性界面活性剤を含有する赤色澄明の液で、においはない。振ると強く泡立つ。滅菌製剤である。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>効能・効果</th> <th>用法・用量</th> <th>効能・効果</th> <th>用法・用量</th> <th>効能・効果</th> <th>用法・用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。</td> <td>手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1%水溶液を用いる。</td> <td>手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1～0.5%水溶液を用いる。</td> </tr> <tr> <td>皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。</td> <td>皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。</td> <td>皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒</td> <td>クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。</td> </tr> </tbody> </table>				効能・効果	用法・用量	効能・効果	用法・用量	効能・効果	用法・用量	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。	手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1%水溶液を用いる。	手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1～0.5%水溶液を用いる。	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。
効能・効果	用法・用量	効能・効果	用法・用量	効能・効果	用法・用量																	
皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。	手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1%水溶液を用いる。	手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1～0.5%水溶液を用いる。																	
皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。	皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	クロルヘキシジングルコン酸塩として0.05%水溶液を用いる。																	
※使用上の注意	<p>1. 慎重投与（次の患者には慎重に使用すること）</p> <p>(1)薬物過敏症の既往歴のある患者</p> <p>(2)喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある患者</p> <p>2. 重要な基本的注意</p> <p>※(1)ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。</p> <p>(2)本剤は濃度に注意して使用すること。 (0.05%液を除く)</p> <p>(3)産婦人科用（膈・外陰部の消毒等）、泌尿器科用（膀胱・外性器の消毒等）には使用しないこと。</p> <p>(4)ステリクロンR液0.05 本剤は用時開封し、希釈せずそのまま使用すること。 ステリクロンR液0.1・0.5 本剤を希釈して使用する場合は、調製後滅菌処理すること。</p> <p>3. 副作用 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。</p> <p>※(1)重大な副作用 ショック（頻度不明）、アナフィラキシー（頻度不明）：ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。</p> <p>(2)その他の副作用</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">頻度不明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過敏症[※]</td> <td>発疹・発赤・蕁麻疹等</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、再使用しないこと。</p> <p>4. 適用上の注意</p> <p>(1)投与経路： 外用にのみ使用すること。</p> <p>(2)使用時： 1)眼に入らないように注意すること。 眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。</p> <p style="text-align: right;">※2017年10月改訂</p>				頻度不明		過敏症 [※]	発疹・発赤・蕁麻疹等														
頻度不明																						
過敏症 [※]	発疹・発赤・蕁麻疹等																					
取扱い上の注意	<p>〈貯法〉気密容器・遮光して室温保存</p> <p>〈使用期限〉容器等に表示</p> <p>〈注意〉</p> <p>(1)希釈水溶液を調製する場合は、滅菌精製水を使用して滅菌することが望ましい。（高圧蒸気滅菌を行う場合は115℃30分、121℃20分、126℃15分で滅菌処理できる。）（0.05%液を除く）</p> <p>(2)本剤の付着した白布を直接、次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤で漂白すると、褐色のシミを生じることがあるので、漂白剤としては過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。</p> <p>(3)開封時、容器の肩部又は底部をもち、液がとびださないように、キャップを開けること。</p>																					
包装	500mL																					

[詳細は製品容器等をご参照ください。]

文献請求先

健栄製薬株式会社 学術情報部
〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号 電話番号 06(6231)5822 FAX番号 06(6204)0750